


□about us 

2011年3月11日午後2時46分。東日本大震災発生。
その1週間後、2011年3月18日、葛飾区内の有志が集まり生まれた任意のチームです。

机上で大きなことを語るなかれ。「1人でできることを」と呼びかけ、集め、必要な人・場所へ必要なモノを届け始めました。
物資のやりとりを通した言葉をたよりに、細い糸を紡ぐようにしてつながったこの縁。
そして、同じ想いで動いている仲間たちとの出会い。待っていてくれる人たち。

どうしたら人は互いに寄り添い、一緒に生きていくことができるのか？今必要なモノはなんだろう？どう形を変えていけばいいのか。仲間たちと問いかけながら、道を模索しています。

Team KATSUSHIKA
6号 **タネ新聞**
We Pray.
Now and Always.

発行：東日本大震災支援かつしかネットワーク
2013年5月8日

<http://kizuna-katsushika.jimdo.com/>

応援ビト募集中！
🐱 応援したいあなたから 🐱

あなたの代わりにお届けします。

あの人に、この子に。

南相馬、石巻、避難中の方たちのところまで。



応援方法
その1
箱にいれる



応援方法
その2
振込む

📧 募金箱へ届ける

☺ 四季彩々 真澄
葛飾区お花茶屋 1-15-7 TEL 03-3604-1295

☺ 剪画アート&スペース
葛飾区東水元 2-12-16 TEL 03-5648-7075

☺ 葛飾区市民活動支援センター 受付
葛飾区立石 3-12-1 TEL：03-3694-7710

📧 振込みで募金する

銀行名/ゆうちょ銀行
金融機関コード/9900
店番/018 預金種目/普通
店名/〇一八店(ゼロイチハチ店)
口座番号/4702869
口座名義/チクバ マサミ
*郵便局からの振り込みの場合
(名義人等は上記と同様)
[記号番号]10180-47028691

□access

東日本大震災支援かつしかネットワーク

〒125-0061 東京都葛飾区亀有 3-10-19-603 代表：竹馬 正己

TEL：090-6505-8946 FAX：03-3603-4855

Mail：katsushika.kizunanet@gmail.com

URL：http://kizuna-katsushika.jimdo.com/



大きな出来事も、時間の経過と共に記憶が薄れていくの
かもしれません。震災から2年が経過する中で、復興の
速度に対し、個々の人たちはどんな気持ちで、どんな状
況で暮らしているのか。

一人ひとりと向き合っていると、笑顔の合間に、突然こ
ぼれる涙に出会うことがあります。
チームを立ち上げた震災直後の3.18から今日まで、わ
たしたちが紡いできた縁を少しでもお伝えできたらと思
います。タネ新聞 Vol.6をお届けします。

「相談者として、話し相手として寄り添う」

あの震災から2年が過ぎ、目に見えて復興が進んでいる地域、まったくあの時が止まったままの
状態と格差が出てきている。

また、見た目、復興してきているように見えても、人々の心の傷が完全に癒えているわけではないし、
ハード面の改良は進んでも、ソフト面、それに至る生活の形成はさほど進歩しているわけでもない。

また、自治体によっての格差も広がってきている。首長の考え方、取り組み方、周りからのサポー
トのされ方によって大きな差が出来ているのは否めないところである。

地震、津波による災害だけではなく、原発事故災害により避難を強いられ、コミュニティを崩壊さ
せられた。その後も地元に戻る・戻らない、原発容認・反対等、考えが異なる人々の中で柵や、争い
も増えていき、コミュニティの崩壊に拍車をかけていってしまった。

原発はその郷土を奪っただけではなく、人々の繋がりがまでも壊していっていると言わざるを得ない。
その地域だけではなく、日本中、世界中で、その是非に関して言い争いが起こり、異論を言ったモノ
はとことん叩き潰すといった悪い風習までできていってしまった。

そのような中、今後どのような行動を起こしていくかという、今までの継続
の中で、より慎重に、深く寄り添っていく。何をやるというよりも、話し相手であり、
相談者であり、協力者であることが、長期にわたる避難生活、なかなか進まない
復興等に対する「ストレス」「疲労感」「不安感」「喪失感」を少しでも軽減させ
る足がかりへ、生き抜いていく後押しへと繋がっていくのではないかと考えてい
ます。今後とも皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

東日本大震災支援かつしかネットワーク代表：竹馬 正己



↑石巻津地区。子どもたちと
クリスマス交流会にて。